

# 日本経済新聞社 第21回環境経営度調査 小売・外食部門で2年連続で1位獲得

そごう・西武

2018/2/2

そごう・西武は、日本経済新聞社実施の第21回環境経営度調査（※1）小売・外食部門ランキングにおいて、2年連続で6度目（※2）の第1位をいただきました。

紳士服売場ではクールビズの一環として、通常よりも5cm丈が短い「くるぶし丈」のズボンを提案。また食品売場では、養殖を禁止し、漁法や漁獲量の管理を厳格に行っている、サステナブルで環境にやさしいアラスカシーフードの販売など、「本業と環境対策の一体化」を推進していることや、西武池袋本店屋上が、都市緑化機構「屋上・壁面緑化技術コンクール」で日本経済新聞社賞を受賞したことなどが高評価につながりました。

※1 環境経営度調査…企業が環境対策を経営と両立させる取り組みを評価する調査

※2 西武百貨店時代（～2008年）の3回を含む

そごう・西武 HLDGS.

CSRアクション



そごう・西武  
CSR・CSV推進室  
シニアオフィサー 鈴木 英伸



クールビズ売場展開



アラスカシーフードは料理人の実演を交えてご紹介



西武池袋本店屋上「食と緑の空中庭園」は日本経済新聞社賞を受賞

